

三年目のきみかげの森、今年も期待に応えてゆきたい

2月10日(日) ◇奈良東部地区の見本市に参加

今年二月、奈良餅飯殿通りにある「きらっ都奈良」で、奈良NPOセンター主催「東部山間地域フォーラム・PR展」に当法人も参加した。

参加者はほとんど宇陀市周辺の団体であり、奈良市からは我が方だけであったが、PRのためのプレゼンテーションができたし、都祁の畑で収穫した蕎麦の粉で作った蕎麦ボーをはじめ都祁の高齢者が作ったお餅やかやくご飯などもたくさん売ることができた。



3月12日(月) ◇ウッドデッキステージの手前に「あずまや」



ウッドデッキステージの手前にかっこいい「あずまや」を作ってもらいました。4本の生きた木を柱にしているよそにはないものです。大工の京地さんの発案です。

3月25日(月) ◇ジャガイモ種芋切り

3月30日(土) ◇ジャガイモ植え付

4月29日(土) ◇ジャガイモ畑に黒マルチをかける



3月はジャガイモを植えた。2年間の学習効果で今年は栽培面積を半分にし黒マルチをかけて雑草対策バッチリ、男爵とキタアカリを半分づつ、延30人の皆さんにご協力いただいて植えることができた。



4月10日(水)

◇きみかげコーラスで持ち寄り食事会

きみかげコーラスでは有志がそれぞれ料理を持ち寄って食事会。



5月24日(金) ◇JT(日本たばこ産業株式会社)からの助成金をいただくことに

JT(日本たばこ産業)の助成金募集に、障がい者の皆さんに加わってもらった事業を企画し応募したところ、狭き門を突破して採択いただくことが出来た。3年がかりの事業であるが、間伐した人工林の樹間にサカキ・シキミなどを植えて育て、それを販売することに障がい者にも加わっていただき彼らの就労や生甲斐づくりに結び付けていこうとするものだ。

5月24日、京都で行われた助成金の交付式に出席し感謝の気持ちと責任の重さを実感した。

今年は、その下地づくりからはじめてゆく。



文科省特選映画「森の学校」上映会を開催

6月8日(土) ◇総会 & 文科省特選映画「森の学校」上映会

奈良ロイヤルホテルで第3回目の総会・懇親会に加えて「森の学校」という映画会を開催した。この日のために3回にわたる実行委員会を開き、大勢のボランティアスタッフにお世話をいただいた。

また、ホテル内でいつものように蕎麦ボーや都祁のお餅・かやくご飯なども販売した。総会・懇親会には約60名、映画上映会には大人と子供併せて300人近い人たちが出席してくださった。その上、この映画の製作に当たられた西垣吉春監督もわざわざお越し下さりご挨拶をいただいた。

「自然体験の少ないいまの子供達がかわいそうだ、人間の人格形成に自然体験が如何に大切かを多くの人達に知ってもらいたい」という思いからこの映画の上映が奈良市で初めて実現したのであるが、映画を見た多くの人達が「感動した」「もっと大勢の子供たちに見せてあげたい」と語ってくれた。



文部科学省 特別選定
厚生労働省 推薦
環境省 推薦



奈良ロイヤルホテルでの上映会場▲
◀会場には大人と子ども合わせて300人近い人たちが出席してくださった。

西垣吉春 監督もわざわざお越し下さりごあいさつをいただいた



都祁のお餅・かやくご飯、
ぼちぼち畑の物産
黒豆・蕎麦ボーなどを販売▼
映画鑑賞に参加した
▼少年野球チームの子どもたち



今年最大のイベント「第2回きみかげの森フェスタ」を予定!

8月3日(土) 今年最大のイベント「第2回きみかげの森フェスタ」を予定している。昨年10月のきみかげの森オープニングセレモニーでも300人のご参加をいただいたが、今年は昨年以上の盛りだくさんの内容となっている。きみかげの森がもっともっと賑わいを見せるようなイベントにしたいと思っている。

▼オカリナグループの演奏



▼男声ボーカルカルテット「ワイルドローバー」



第2回
きみかげの森フェスタ
日時…2013年8月3日(土)
場所…きみかげの森
雨天時は都祁生涯スポーツセンターで行います。
会費…大人・¥2,000— 小人(小中学生)¥500— 幼児無料
木の体験教室&森のコンサートを予定



▲音楽の森ファミリーと「まつぼっくり少年少女合唱団」